

# 企業 zoom UP

第443回

## AGORA TECHNO

—「強く、正しく、美しく&楽しく」  
アツい技術者の集う“広場”

「明るく元気な会社を作りたい——」。話を伺った社長の森沢氏からは、そんな熱意がひしひしと伝わってくる。今回ご紹介する(株)AGORA TECHNOは、半導体製造装置をはじめとした産業機械の設計・製作などを手がける企業。緻密・繊細な半導体製造に抱くイメージから一転、相手を引き込ませる森沢社長の気迫に驚かされた。

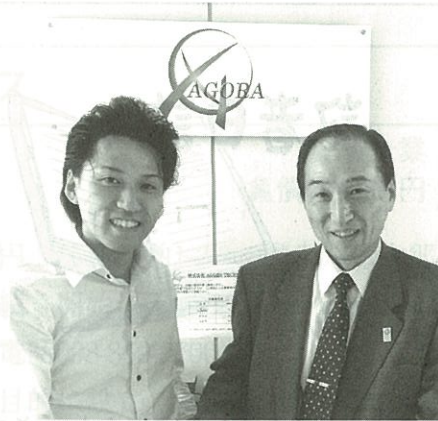
「相手が誰であっても、感謝の気持ちを持って接するように心がけています。ニッチな仕事でも誠意を持ってやり遂げます」と語る森沢社長。「強く、正しく、美しく&楽しく」——そんなストレート過ぎる社長のモットーも、本人に会えばしっくり来る。

実は社長、大手機械メーカーにて開発設計、人事労務、マーケティング、営業など様々な実務経験を40年余り積んできた叩き上げの経営者。卒業後は引退を考えていたが、「これからも森沢さんと仕事がしたい」という顧客の声で当社の社長に就任したという。このエピソードからも、社長の人となりがかうかがえるだろう。また、顧客基盤を引き継いだことで、就任当初から大手メーカーとの安定した取引が続いている。求心力は折り紙つきだ。

そんな社長の人徳は、経営姿勢にも表れる。当社の事業は半導体関連装置などのODMが主体だが、多岐にわたるソフト開発や装置の保守サービスまで一貫して行っている。つまり、装置を作るだけでなく、その制御ソフトやメンテナンスまで行うことで、より包括的なサービスの提供を可能にしているのだ。「総合エンジニアリング」として、顧客からの信頼も厚い。

当然、こうしたサービスを実現するには、従業員の持つ技術力が要となるが、人材集めが難しいのは当社も例外ではない。しかし当社では、「良い環境と本人のやる気があれば、社歴に関わ

森沢社長(右)と息子の和樹氏(左)



らず一人前になれる」との考えのもと、入社数年で会社を引っ張る優秀な人材が育っているという。「社員あつての会社ですから」と語る森沢社長。「ヒト」への投資を怠らない姿勢が、技術力の維持・向上につながっているようだ。

企画管理部門を担当する息子の森澤和樹氏にも、その意志は着実に伝わっている。「私たちは人を守る立場にあります。従業員を守ることで、結果的にお客様を守ることにもつながるんです」。こう語る和樹氏の目には、父譲りの力強さがこもる。

山谷の大きい半導体業界に関わりながら、過去数年連続して黒字推移している当社。森沢社長は「まだまだですよ」と謙遜するが、「谷のときにじっと構えて良い時に備える」という基本姿勢が好調の背景にあるようだ。「今は揺籃期。技術力を蓄えながら、将来の中核事業の芽を育てていきたいですね」(森沢社長)と展望も明るい。

社名の「AGORA」は古代ギリシア語で「広場」を意味する。今後、この広場にはどんな働き手が集っていくのか、発展に期待したい。

(取材・文/東京支社情報部 池亀 和樹)

### 会社概要

(株) AGORA TECHNO

企業コード：989812897

東京都港区南青山2-27-14 ドーリック南青山7階

電話03-5775-7976

森沢和夫社長

創業：2008年10月、資本金：888万円

事業内容：半導体製造装置の設計・製造、保守

サービス事業、ソフトの開発請負事業など

年売上高：約2億5000万円(2013年3月期)

従業員：38名(契約社員など含む)

<http://www.agora-tech.co.jp>